

項目		チェックポイント・検討内容	「教育ICT活用のための技術ガイドライン2013」参考ページ ■ は小学校版 ■ は中学・特別支援学校版
基本機能・仕様	重さ	<input type="checkbox"/> 約1キロであること。	92
	サイズ	<input type="checkbox"/> 10～12インチ前後であること。	16、92 14
	形状	<input type="checkbox"/> コンバーチブル型、スレート型であること。	16 14
	タッチ方式	<input type="checkbox"/> タッチ方式によって、操作感に違いがある。 選定時は実際に触れてみて、何がよいか確かめる。 ・感圧式(専用ペンや指の圧力を検出) ・静電容量方式(専用ペンや指の静電気を検出) ・電磁誘導方式(専用ペンの磁力を検出)	16 14
	バッテリー	<input type="checkbox"/> 1日の授業時間(6～8時間)バッテリーが持続すること。	92
	スリープ機能	<input type="checkbox"/> スリープ状態からの復帰時間が30秒以内であること。	92
	文字入力	<input type="checkbox"/> 専用ペンで滑らかに文字を入力できること。 <input type="checkbox"/> キーボード入力機能があること (小学校高学年から、キーボード入力に慣れさせるのがよい)。	92
	堅牢性	<input type="checkbox"/> 落下による破損を想定し、耐久性と堅牢性に配慮した設計であること。	92
	カメラ機能	<input type="checkbox"/> インカメラまたは、アウトカメラを搭載していること。	92
周辺機器、ソフトウェア、アプリケーション	予備バッテリー	<input type="checkbox"/> タブレットPCと充電保管庫を繋ぐケーブルの繋ぎ忘れなどによる充電不足をカバーするために、予備バッテリーを用意する。 バッテリーを付けたまま装着できるサブバッテリーもある(1校10～20個程度)。電源コンセントに繋いだACアダプタ経由で、授業中に電源を供給する方法もある。	14、51
	充電保管庫	<input type="checkbox"/> 学校の電源容量に配慮し、タイマー式の充電保管庫を利用する。(例)3時間ごとに自動で8台ずつ充電など <input type="checkbox"/> 安全確保のために、充電保管庫の角に緩衝材を付ける。 <input type="checkbox"/> 充電保管庫はサイズが大きいので事前に置き場所を確保する。	26、37、38 26、36
	アプリケーション・教育コンテンツ	<input type="checkbox"/> 最適なアプリケーションを導入する(OS、ウイルス対策ソフト、デジタル教材、文書作成ソフト、協働教育アプリケーション、フィルタリング、画像転送ソフトなど)。 <input type="checkbox"/> 不必要なアプリケーションや機能を利用停止する(ゲーム、メール、標準ブラウザなど)。	15 40、45、59
運用	ルール	<input type="checkbox"/> どのように児童生徒にタブレットPCを扱わせるか、ルールを決める。	54 19、75
	設定	<input type="checkbox"/> 授業中にタブレットPCがスリープしないように設定変更をする。 <input type="checkbox"/> 起動時間を短縮させるために、学習に不要なスタートアップメニューや起動と同時に立ち上がるソフトウェアを停止させる。	39 39
	児童生徒の利便性	<input type="checkbox"/> ダブルタップができない児童生徒に配慮して、シングルタップ方式に変更する。 <input type="checkbox"/> 専用ペンの紛失を防ぐために、タブレットPCと専用ペンをひもで繋ぐ(左利きの児童生徒にも配慮する)。 <input type="checkbox"/> 蛍光灯が画面に反射することがあるので画面角度を調整する。	40
	予備機	<input type="checkbox"/> タブレットPCの不具合や児童生徒の増加を想定し、予備機を数台用意する。	64 48、63
	児童生徒の支援	<input type="checkbox"/> 発達段階に応じてサポートをする(タッチペンの利用、キーボードでの文字入力、情報モラル教育など)。	87 74
	保護者への説明	<input type="checkbox"/> タブレットPC導入説明会、公開授業、紙による情報発信などを行い、子どもが利用することへの理解を促進させる。	89 77
	自宅への持ち帰り	<input type="checkbox"/> 自宅での利用を想定した環境設定にする(インターネットへの接続、データの同期など)。 <input type="checkbox"/> 電源をどうするか検討する(ACアダプタか、バッテリー)。 <input type="checkbox"/> どのように持ち帰るか検討する(児童生徒がタブレットPCを持ち帰る負担に配慮する)。 <input type="checkbox"/> 児童生徒と保護者に持ち帰り利用について事前説明会する。	127～131
故障時	<input type="checkbox"/> リース機器の場合、リース保証に加入するか検討する。 <input type="checkbox"/> 故障時、誰に連絡するのか決めておく(教委、販売店など)。	48	